

# さんとめ通信 3号 2024・3月

さんとめどんぐり村運営委員会

2月28日に「大規模落ち葉はき」が開催されました。組合員・職員あわせて19組、スタッフも含め47名の参加者となりました。

今回は、世界農業遺産になった武蔵野の落ち葉堆肥農法を、組合員だけでなく職員にもぜひどんぐりヤマに来て見て触れてほしいと呼びかけました。

すっかり葉の落ちた木々の隙間からキラキラと暖かな木漏れ日が差し込み、秋祭りが終わってから枝はらいや落ち葉掃きに来てくださった方々のおかげで少しずつきれいになってきたどんぐりヤマ。今日はしあげの大規模落ち葉掃き!!



天候は季節はずれの初夏の陽気。みなさん汗だくで落ち葉をはき、たい肥場に集め、楽しくたい肥場で落ち葉踏みをしているうち長袖を脱ぎ捨て半袖シャツになる子もいました。



焚き火を囲んで和やかな交流会の予定も、朝から木を組み火起こしをして準備をしていただいたのに、落ち葉掃きが一段落する頃には暑い位の陽気になってしまい、焚き火はみなさん少し眺めるだけになってしまって申し訳なかったです。それでも無農薬のさんとめの野菜で作る通称さんとめ汁はみなさん美味しいと舌ずつつみをしながらかわいをしてきて和やかに交流ができました。

澄んだ空、空気の中で心地よい疲れの中、五感にしみわたる一日になりました。

理事 薬丸優香



御苦労さまでした。下準備があつての落ち葉はきだつたと知りました。

当日の準備も含めてありがとうございました。(参加者 R.S さん)

天気もよくアットホームな雰囲気の中、沢山身体を動かし、自然の中で過ごすことが出来ました。さんとめ汁もとっても美味しくて感動しました。

ありがとうございました。落ち葉を掃く理由や、落ち葉堆肥になっていく工程の一部を拝見することができ勉強になりました。(参加者 T.K さん)



2月18日はどんぐり村の落葉掃きに40名を越える大人も子供も参加して一緒懸命やったよね。

熊手で落葉を集め、シートに集めヤマに運んで子供達が踏み水をかけたよね!

半年もすれば落葉堆肥になって畑で野菜が食べ、美味しい野菜になるんだ。

沢山の木が生えてたどんぐりヤマ。これから鳥たちも多く来るんだ。

そう! ここはみんなのワンダーランドなんだ! みんなでチエを出して、

森の楽しさ、美しさを身体全部で感じようね。(樽松)



★秋祭りでの作品です。(描いた方、よろしければ、お名前お知らせ下さい。)